

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (1回)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	南島原市 (42214)
地域名 (地域内農業集落名)	原山 (原山、後谷、田中)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	24.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	24.7 ha
② 田の面積	0.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	24.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考) 区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	0.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化と後継者が不足し、将来、不耕作地が増えることが心配される。</li> <li>・地域外の耕作者や管理者が増加傾向であり、地域内連携に多少の難しさがある。</li> <li>・農用地の形状に課題があり、作業効率が思うように上がらないところもある。</li> <li>・収入や価格が不安定であり、経営の見通しが立ちにくい。</li> <li>・基盤整備事業により作業効率は良いが、山林の周辺部は日当たりが悪く、収量も少ない。</li> <li>・灌漑施設の老朽化が進んでいるため更新の検討が必要である。</li> <li>・農家毎の農用地が点在しており、団地化は課題である。</li> <li>・集落営農組織化や農業用機械の共同化は難しい。</li> <li>・土羽や水路等の管理経費が大変であり、農業等の維持管理費の確保が難しい。</li> <li>・灌漑設備等の老朽化がみられるため、補修や計画的更新が必要である。</li> <li>・有害鳥獣対策が必要である。</li> </ul> <p>(主な作物) 馬鈴薯、玉葱、生姜、レタス、白菜、南瓜、大麦、スナップエンドウ、飼料作物(畜産)など、</p>
---

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・馬鈴薯・玉葱・レタス等の露地栽培とスナップエンドウや育苗等の施設栽培や飼料用作物など、栽培技術と生産性の向上を図り、農地の集約化等に配慮しながら収益力の向上を目指す。</li> <li>・高齢化が進み後継者のいる農家が減少していることから入り作等が期待される。</li> <li>・農地利用者の確保・育成と農地の団地化や集約化に配慮し、担う者へ農地の再分配を推進する。</li> <li>・農作業の効率化を図るため施設・設備等の改善、先端技術やスマート農業等の導入を進める。</li> <li>・地域農業の持続的な発展に向けて、雇用の拡大や必要な営農条件整備を進める。</li> <li>・地域と担う者が一体となって、農地を有効活用していく体制づくりを進める。</li> </ul>
---

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用し、農家の意向をふまえ担い手への農用地の集積・集約化を推進する。地域、生産団体、関係機関等が協力し、農用地の集積・集約化に配慮しつつ担い手による農地利用を推進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	72 %	将来の目標とする集積率	82 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手(認定農業者・認定新規就農者等)を中心に、団地化や集約化を推進する。耕作者や作物ごとに集約しながら効率的な経営を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手(認定農業者・認定新規就農者等)を中心に、農地利用最適化推進委員等や農地相談員が連携し、担い手へ農用地の集積・集約化を推進する。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
担い手の経営意向を踏まえ、積極的に農地中間管理機構を活用する。段階的に集積・集約化を推進する。
(3) 基盤整備事業への取組
特に担い手のニーズを踏まえ、基盤整備地(優良農地)として効率的な利用に務める。基盤整備地でも活用できる各種事業について、今後検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
農業従事者数の減少に伴い、地域をはじめ関係機関や各種団体で連携し、地域農業に参画を希望する多様な経営体についても確保・育成する必要がある。雇用等を契機に、就農希望者には支援等を検討する必要がある。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業の効率化を図るためJAや生産組合をはじめ農業法人や集落営農組織等への作業委託を推進する。省力化機械及び設備の導入や共同作業による作業受委託など、効率的な営農を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input checked="" type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害対策のための、侵入防止柵や保護シート等の設置(更新)を地域で検討する。
- ②農薬や肥料の低減など、経費削減や環境に配慮した営農を目指す。
- ③スマート農業に関する情報を収集し、導入に向けた検討や実践に取り組む。
- ④生産・加工・販売等、農産物の付加価値を高める取り組みや販路拡大を検討する。
- ⑤果樹等、農地に適合した作物導入を検討する。
- ⑥燃料費の削減や飼料作物及び穀物栽培など、資源作物等の導入・拡大を検討する。
- ⑦農地や水路等及び施設・設備等の保安全管理に取り組む。
- ⑧産地化や集団化も検討しながら計画的な機械・設備の導入を検討する。
- ⑨畜産農家と連携した効果的な施肥等や福祉施設等と連携した労働力確保等を検討する。
- ⑩地域内の農業を担う者等の変更が生じた場合には、地域計画の見直しを農業委員・農地利用最適化推進委員等の地域の代表者等への確認や書面及びホームページ等による簡易な方法による協議を行う。



4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	01認農	複合経営	1.06 ha	ha	複合経営	1.06 ha	ha	N0435	
2	01認農	露地野菜+その他	1.10 ha	ha	露地野菜+その他	1.10 ha	ha	N0436	
3	01認農	露地野菜	0.16 ha	ha	露地野菜	0.16 ha	ha	N0439	
4	01認農	露地野菜	1.49 ha	ha	露地野菜	1.49 ha	ha	N0441	
5	01認農	酪農	2.06 ha	ha	酪農	2.06 ha	ha	N0442	
6	01認農	露地野菜	1.04 ha	ha	露地野菜	1.04 ha	ha	N0443	
7	01認農	複合経営	2.31 ha	ha	複合経営	2.31 ha	ha	N0444	
8	01認農	肉用牛	2.59 ha	ha	肉用牛	2.59 ha	ha	N0445	
9	01認農	露地野菜	0.59 ha	ha	露地野菜	0.59 ha	ha	N0447	
10	01認農	果樹類	0.31 ha	ha	果樹類	0.31 ha	ha	N0449	
11	01認農	複合経営	1.39 ha	ha	複合経営	1.39 ha	ha	N0927	
12	01認農	露地野菜	0.56 ha	ha	露地野菜	0.56 ha	ha	N1006	
13	01認農	露地野菜	0.40 ha	ha	露地野菜	0.40 ha	ha	N1020	
14	01認農	複合経営	0.43 ha	ha	複合経営	0.43 ha	ha	N1029	
15	03到達	その他	0.60 ha	ha	その他	0.60 ha	ha	T065	
16	03到達	その他	0.15 ha	ha	その他	0.15 ha	ha	T066	
17	03到達	その他	0.72 ha	ha	その他	0.72 ha	ha	T067	
18	03到達	その他	0.36 ha	ha	その他	0.36 ha	ha	T069	
19	03到達	その他	0.68 ha	ha	その他	0.68 ha	ha	T070	
20	04利用者	その他	0.09 ha	ha	その他	0.09 ha	ha	R2793	
21	04利用者	その他	0.15 ha	ha	その他	0.15 ha	ha	R2807	
22	04利用者	その他	1.66 ha	ha	その他	1.66 ha	ha	R2808	
23	04利用者	その他	1.15 ha	ha	その他	1.15 ha	ha	R2810	
24	04利用者	その他	0.00 ha	ha	その他	0.00 ha	ha	R2815	
25	04利用者	その他	0.19 ha	ha	その他	0.19 ha	ha	R4835	
26	04利用者	その他	0.34 ha	ha	その他	0.34 ha	ha	R4975	
27	04利用者	その他	0.11 ha	ha	その他	0.11 ha	ha	R4985	
28	04利用者	その他	0.73 ha	ha	その他	0.73 ha	ha	R5026	
29	04利用者	その他	0.35 ha	ha	その他	0.35 ha	ha	R5975	
30	04利用者	その他	0.66 ha	ha	その他	0.66 ha	ha	R5976	
31	04利用者	その他	0.31 ha	ha	その他	0.31 ha	ha	R6265	
32	04利用者	その他	0.47 ha	ha	その他	0.47 ha	ha	R6658	
33	04利用者	その他	0.57 ha	ha	その他	0.57 ha	ha	R6914	
34	04利用者	その他	0.01 ha	ha	その他	0.01 ha	ha	R6915	